

「からたちの花の小径」の石碑



間違いやすい分かれ道。右側の砂利道へ進む



4 傳壁寺 (でんじょうじ/みみづく寺)

一時期、本堂裏に白秋が小さな家を立て家族と暮らしました。その外観が木兎(みみづく)の顔に見えたことから「木兎の家」と呼ばれました。今も境内に残る大きな「かやの木」(写真左側)は、童謡「かやの木山」にも登場します。



境内にある「赤い鳥小鳥」の歌碑▶



2 円形で段々になっていることから白秋が「野外劇場の観客席のよう」と表現した眺望



ここから少し急な坂道です



スタート地点の案内板。さあスタート!